

指揮 岡田倫弥



ピース・コンサートinヒロシマ 若手音楽家による平和の祈り 「呉公演」

6年目を迎えたヒロシマ・ピース・オーケストラの新たな挑戦...

管弦楽

ヒロシマ・ピース・オーケストラ



ソリスト
コンサート・ミストレス 木村紗綾

全席自由 1,000円

2023 8/13 日

呉信用金庫ホール 呉市中央3丁目10番1号

午後3時開演(午後2時15分開場)

■チケットぴあ(Pコード:242-551)

■呉信用金庫ホール ☎ 0823-25-7878

■ヒロシマ・ピース・オーケストラ実行委員会事務局

W.A.モーツアルト /
歌劇《フィガロの結婚》より〈序曲〉

W.A. Mozart The Marriage of Figaro Overture

A.ドヴォルザーク /
ヴァイオリン協奏曲イ短調 Op.53

A.Dvorak Violin Concerto A minor Op.53

J.ブラームス /
交響曲第2番ニ長調 Op.73

J.Brahms Symphony No.2 D Major Op.73

主催 ■ヒロシマ・ピース・オーケストラ実行委員会

共催 ■公益財団法人呉市文化財団

後援 ■広島県・広島県教育委員会・呉市教育委員会・NHK広島放送局・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送

FMTJ 76.6MHz・中国新聞社・エリザベト音楽大学・学校法人安田学園

【お問い合わせ ヒロシマ・ピース・オーケストラ実行委員会 ☎ 050-5218-8525 peaceconcert.hiroshima@gmail.com】

Hiroshima Peace Orchestra

今を生きる自分たちが、未来に向けて何か残せないか？その様に考えた若手音楽家が集結し、今自分たちにできる「演奏する・音楽を奏でる」ことで世界に何か訴えかけることを目的としているオーケストラであります。メンバーの多くが「ヒロシマ」を介して音楽を奏でている人達であります。



6年目を迎えたヒロシマ・ピース・オーケストラが初の公演に選んだのは、名作3曲！
モーツアルトの歌劇《フィガロの結婚》より〈序曲〉、チェコで研鑽を積んだ木村紗綾から皆様へ
チェコの香りをお届けする隠れた名曲ドヴォルザークのヴァイオリン協奏曲。
そして、夏のペルチャハで生まれた不朽の名作ブラームスの交響曲第2番。
様々な表情を見せるピースオケサウンドをどうぞお楽しみください。



指揮 岡田倫弥

広島市出身。広島大学及び同大学大学院を修了後、昭和音楽大学大学院修士課程音楽芸術表現専攻（指揮）を修了。広島大学在学時及び昭和音楽大学大学院修了時には学長賞を受賞。これまでに指揮を鈴木恵里奈、磯部省吾各氏から学び、昭和音楽大学大学院在籍時には星出豊、大勝秀也各氏に師事。第37回霧島国際音楽祭のマスタークラスにて高関健、下野竜也各氏の指導を仰ぐ。また、熊本県立劇場主催の指揮者講習会にて、山田和樹氏から指導を仰ぎ、その際、横浜シンフォニエッタを指揮。第3回および第4回山田貞夫音楽財団指揮者オーディションに登場し、第3回には山田貞夫音楽賞受賞、そして第4回には山田貞夫音楽賞及び特選を受賞。第4回新進指揮者コンサートにてセントラル愛知交響楽団を指揮。現在、オーケストラや吹奏楽の指揮者として精力的に活動を行っている。



ソリスト・コンサートミストレス 木村紗綾

広島市出身。15歳で渡欧し、ブラハ音楽院に学ぶ。第50回コツィアン国際ヴァイオリンコンクール第1位、第38回チェココンセルヴァトワール・ギムナジウム国際コンクール第1位、第2回ヴィッラフランカ・ディ・ヴェローナ国際コンクール第1位、併せて聴衆賞を受賞するなど国内外のコンクールで入賞。チェコフィルハーモニー管弦楽団オーケストラアカデミーに修了。2011年度ヒロシマ平和創造基金ヒロシマスカラップ奨学生、2016年より大植英次氏プロデュース威風堂々クラシックin Hiroshimaにてコンサートミストレスを務め、チャリティコンサートなどソリストとしても多数共演。第54回文化庁委託事業新進演奏家育成プロジェクト オーケストラシリーズにて広島交響楽団と共に演奏。2020-21年度チェコ国立ビルゼンフィルハーモニー管弦楽団アシスタント・コンサートミストレスを歴代最年少で務める。現在ソロ・アンサンブル・オーケストラなど国内外で幅広く活動を行っている。